



富着に建設中のホテル運営

KPGが正式に発表

恩納村

カトープレジャーグループの子会社でホテルなどを運営するKPGホテル&リゾート（福岡市）の麻生宏社長らは十二日、県庁内で会見し、恩納村富着に建設

「Kafuu Resort Fuchaku CONDO・HOTEL」開業後のイメージ図（KPG HOTEL&RESORT提供）

中のコンドミニウム併設ホテルを運営すると正式に発表した。

名称は「カフリーリゾートフチャク コンド・ホテル」。七月十七日に一部開業し、施設増築後の本格開業は二〇一〇年三月一日となる。

長期滞在需要の掘り起こしを核に、〇九年度の売上

高目標を約二十億円に設定。約百六十人（正社員約七十人）を雇用する方針。

ホテルで提供する料理の食材に県産品を取り入れるため、協力する事業者を募集する。県や恩納村商工会などと連携して取り組む。

沖縄アクターズスクールと連携した販売促進も視野に入れている。同社が沖縄市で運営する東京第一ホテルオキナワグランメーリリゾートに続いて、海外のテレビ放送が視聴可能

な衛星システムも導入する。

敷地面積は二万三千平方メートルで十二階建て。客室数は二百四十九（ホテル型百四十三室、コンドミニウム型百六室）。コンドミニウム型は三泊目以降の宿泊に割引料金を設定する。本格開業に合わせてレストランやスパを整備する。

麻生社長は「十二月から独自の販売戦略も本格化させ、シニア層や海外などの長期滞在需要を幅広く掘り起こしたい」と話した。